


「あだち放課後子ども教室」は、地域の方々の協力を得ながら運営されており、子どもたちが自主的に活動する場です。

今月のテーマ 
**おりがみサポーターが
 大人気**

「おりがみサポーター」とは、当公社が開催する講座の修了者が、おりがみを介して、子どもたちと遊ぶ活動を行っているボランティアです。

今回は、梅島第一小学校放課後子ども教室(以下「うめいちキッズ」)での活動の様子を紹介します。また、参加している子どもたちにも、おりがみの楽しさについて聞いてみました。

● 男子だって上手に折ります

うめいちキッズには、おりがみが好きな子どもも多く、色とりどりのおりがみで花や動物、入れ物などを折っています。この日は女の子たちは可愛らしい花を折っていました。また、女の子に負けないくらいおりがみに興味のある男子たちも参加しており、おりがみサポーターの説明を一つひとつ真剣に聞きながら、上手に折っていました。



できた！できた！完成だぁ

● 子どもたちの作品を見て成長を感じます

体を思いきり動かして遊ぶ子どもが多い中、工作も人気が出てきました。「おりがみをみんなで折って、一つの作品を作ることができたら楽しいですね」とおりがみサポーターの久保田さん。

おりがみの良さは「1枚の紙を折るだけで動物や花などさまざまな形が作り出せる」「ただ折るという行為に無数の能力が必要とされる」などです。おりがみの特性をからだいっぱいを感じながら、以前よりも短時間で作品を完成させるなど、子どもたちの成長を垣間見ることができます。



かわいい作品ができました

● これからも子どもたちと一緒に

「折ること自体が楽しい！」「色々な形になるのが面白い！」など子どもたちの感想はさまざまです。自分で折った作品はとても大切にしています。また、難しい作品を完成した時の顔は何とも言えないかわいい笑顔であふれます。おりがみサポーターの皆さんも、「子どもと接することが楽しみ！」「子どもは覚えが早いし、同じものを折ってもそれぞれ形が違うので個性豊かで面白いです」とのこと。

「今後も、おりがみを通して放課後子ども教室の子どもたちと関わり続けていきたい」と、力強い言葉をいただきました。



おりがみを折っている子どもたちとサポーター

スタッフを募集している放課後子ども教室があります。詳しくは下記までご連絡ください。

問い合わせ (公財)足立区生涯学習振興公社 放課後子ども教室担当
 ☎5813-3732(平日 午前9時～午後5時)